

## 平成 29 年度 指定管理施設運営状況評価表

### 1 施設の概要

施設の名称	下北文化会館	
指定管理者	団体名	株式会社 東京堂
	代表者	代表取締役社長 内 田 征 吾
	所在地	むつ市金谷1丁目10番1号
指定期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
指定管理業務の概要	1. 文化会館全体の維持管理及び運営に関する業務 2. 文化芸術の振興に関する業務 3. 文化会館の使用許可に関する業務 4. 舞台設備の操作点検等に関する業務	

### 2 収支の状況

※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。

(単位：千円)

区 分	計 画 額①	実 績 額②	増 減 (②－①)
収入合計 (A)	121,595	115,048	△6,547
うち利用料金額	27,550	22,307	△5,243
うち指定管理料	86,240	86,240	0
支出合計 (B)	121,595	114,956	△6,639
うち人件費	26,800	22,201	△4,599
収支差 (A－B)	0	92	92
計画書と比較した実績額の増減理由	<p>収入では、企画事業収入は昨年度の実績を大幅に上回ったものの、計画では下回ることとなった。指定管理料は、昨年度と同額であるものの、利用料金は、計画を下回り、昨年度の実績を下回る結果となった。</p> <p>支出では、人件費、修繕費、委託料、企画事業費及び除雪経費が計画を下回ったほか、自社で出来る作業による経費削減に取り組んだ効果もあり、収支では、92千円の剰余金を生じることとなった。</p>		

### 3 施設利用の状況

(単位：人)

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増減 (②-①)
利用者数	下北文化会館	166,700	148,032	△18,668
<p>利用者の声とその対応状況 ※ 利用者アンケートの実施 (有・無)</p> <p>(要望) 今日は暑いせいかもしれないもう少し使用料を上げてほしいので、暑さ対策をお願いします。</p> <p>(回答) クーラー設置は各方面から要望されておりますが、設置費用が多額となることから実践できておりません。これからも設置者の下北地域広域行政事務組合に設置を要望して参りますが当面は、利用前に空気を入れ替える等できる限りの対応を致しますのでご容赦ください。</p> <p>(意見) 正面玄関入口の名前を目立つようにしてほしい。</p> <p>(回答) 正面玄関入口上部にある「下北文化会館」の文字については、改修の予定はありませんがこのようなお意見があった旨施設の設置者である下北地域広域行政事務組合に報告して参りますので御了承願います。</p> <p>(意見) 暑いなど様々な訴えがありました。都度対応して頂きありがとうございます。</p> <p>(回答) 皆様が使いやすい施設になるよう職員一丸となって努めて参ります。</p> <p>(意見) 色々ご配慮いただきありがとうございました。</p> <p>(回答) 会館を利用するに当たり、疑問等がありましたら気兼ねなく職員にご相談ください。</p> <p>(要望) 和室1を出て右側の出入り口の喫煙所から煙が流れて来て臭い。喫煙所をなくしてほしいです。</p> <p>(回答) 館内は全面禁煙としております。敷地内喫煙場所については、皆様のご迷惑にならないよう設置場所を含めた再検討をすると共に、掲示物等で受動喫煙対策についても呼び掛けて参ります。</p> <p>(要望) 照明スポットの数が足りないのので、同じ絵を他の展示場で見たとお客様より不評がありました。例年スポットライトが不足していると感じます。少しでも増やしてほしいです。</p>				

(回答) 現在設置されているスポットライトは、全て利用できる状態です。スポットライトをLED化し本数を増やすことに関しては、電力使用量の問題も含め、前向きに検討しておりますが高額なため時間を有しております。今後も御要望に応えられるよう設備の更新を検討して参ります。

(意見) とても利用しやすかったです。ありがとうございました。

(回答) ありがとうございました。これからも皆様が使いやすい施設であるように努めて参ります。

(要望) もっと大画面のプロジェクターがあれば良いと思う。(ワイド画面对応)

(回答) 皆さまのご要望に応えられるよう施設や設備の更新などを検討して参ります。

(要望) 壁時計が「ガチャ」と音がして研修中とても気になりました。耳障りです。新しい物へ買い替えてはどうでしょうか。

(回答) 現在使用している壁時計は全館一体で運用されているシステム機器であります。御指摘の音の対策として時計の交換だけで対応できるかどうか検討して参ります。

(要望) 大集会室で練習するときに譜面台があれば良いなと思いました。

(回答) 譜面台については、大ホールの附属品としております。なお、会館利用申込時または利用前に職員とご相談いただければとおもいます。

(意見) 朝早くから対応いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

(回答) これからも皆様が使いやすい施設であるように職員一同努めて参ります。

#### 4. 企画事業の実施状況について

(単位：円)

No.	事業名	事業内容	収入	支出
企画 1	講演会第1弾 林修講演会	鑑賞型	1,411,000	2,056,000
企画 2	講演会第2弾 藤尾秀昭講演会	鑑賞型	472,590	383,236
企画 3	講演会第3弾 ゴルゴ松本講演会	鑑賞型	739,788	1,293,501
企画 4	角笛シルエット劇場「赤 ずきん」	鑑賞型・普及型事業 幼児・児童を対象とした影絵	716,700	894,479
企画 5	三浦友理恵×渡辺睦樹 コンサート	鑑賞型・普及型事業 ピアノ・エレクトーン共演ス テージ	188,968	605,740
企画 6	絵画作品展覧会 角笛シルエット劇場「赤 ずきん」をみて	参加型事業 絵画展覧会	0	0
共催 7	宝くじ文化公演 劇団前進座「たいこどん どん」	鑑賞型・普及型事業	1,178,000	785,367
共催 8	第33回 下北地区子ど も会郷土芸能発表会	普及型事業 共催/下北地区子ども会連合会	0	54,540
共催 9	新シネマ上映会	鑑賞型事業 映画館のない地域で映画館の 役割を担う	719,430	710,107
企画 10	第8回サークル活動発表 会 SHIMOKATSU	普及型事業 会館を利用し、サークル活動 をしている団体の発表の場	0	104,628
合 計			5,426,476	6,887,621

## 5 個別項目評価

※指定管理者と下北地域広域行政事務組合が評価（A：優良 B：適正 C：改善要）

評価項目	自己評価	下行評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか	A	A
② 施設の使用許可等が適正、円滑に行われたか	A	A
③ 利用者に対する接客マナー等職員の勤務態度は適正だったか	A	A
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか	A	A
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか	A	A
② 潜在的な利用者等に営業活動を行い、利用アピールをしたか	A	A
③ 企画事業を企画・実施し、効果が得られたか	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い効果があったか	A	A
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取り組みがされたか	A	A
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか	A	A
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適正に行われたか	A	A
③ 労働関係法令を遵守し、適正な管理を行ったか	A	A
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等利用できるよう利用情報提供の配慮をしたか	A	A
② 日常の事故防止等の安全対策は適正であったか	A	A
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか	A	A
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか	A	A

## 6 指定管理者総合評価

利用者の安全を確保するために進められてきた前年度は舞台吊物改修工事も終り、一部電動化となり耐震性も向上し、昨年度は蒸気ボイラー、冷却水配管等の改修工事も終え、利用環境は大きく向上したものと思っております。舞台設備は、舞台吊物、音響及び照明が一体的に運用される必要があり、機能の維持、安全性の確保のため、今後も継続的に改修されることをお願い申し上げます。

また、利用者から要望の多い冷房設備については、社会的要請となっておりますので、早期の整備を御検討賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度の利用状況は、利用件数では、前年度と比較して151件減の3,320件となったものの、利用者数では、前年度と比較して14,996人減の148,032人となりました。

この主な要因は、ボイラー等の改修工事による影響により、9,688人の減、県を単位とした大会等の減により1,130人の減、予防接種等の保健目的の利用において、少子化の影響により564人の減となったほか、さらにサークル活動において、活動人員等が減となったことによるものです。

平成29年度計画と比較すると18,608人の減となりました。

利用拡大については、会館利用パンフレットを企業、団体等に配布したほか、SNSを利用しての広報活動を継続して行いましたが計画に達しなかったところです。

今後はSNSに加えLINEによる会館の広報活動、催し物等の案内も計画していることから、新規の利用者発掘に役立つものと期待しております。

また、会館利用環境の向上を目的として、Wi-Fi環境を整備し、利用できることとなったことから、利用する企業、団体関係の方々から便利との声をいただいているところです。

不具合の早期発見、正常稼働の維持を目的として、専門的な知識を有する業務は、外部委託をし、委託業者と連携した維持管理を行った結果、不具合が発生する可能性のあるものについては、事前に点検、整備という対応ができたところであり、利用者に影響を与える不具合は、ありませんでした。今後も施設の維持管理には万全を期す所存です。

収入では、会館利用全体の減少、企画事業収入は昨年度の実績を大幅に上回ったものの計画では下回りました。利用料金は、計画を下回り、昨年度の実績を下回る結果となりました。

支出では、人件費、修繕費、委託料、企画事業費及び除雪経費が計画を下回ったほか、自社で出来る作業による経費削減に取り組んだ効果もあり、収支では、92千円の剰余金を生じることとなりました。

利用者の利便性の向上のため、申請書の受付、許可書の発行、収納業務の機械処理

を進めた結果、電話での問い合わせに速やかに回答でき、利用者は書類作成の煩雑さから解放され、処理時間の短縮とともに事務の正確性が向上しております。

利用環境の向上では、和室 1 の畳張替をしたほか、雨漏りありました大ホールホワイエについては、下北地域広域行政事務組合において改修工事していただき、漏れが目ただなくなった状況にあります。

職員の資質の向上を目的とした職員研修には、2つの研修会に延べ10人の職員を参加させ、施設運営の向上に努めております。

経費の節減への取組みとしては、今年度も正面風除室蛍光灯16本をLED電球へ交換、喫茶店厨房照明器具の白熱灯38個を蛍光灯へ交換し、今後の使用量の軽減を図りました。

これらのことから、平成29年度の管理運営は、利用人員の減はあったものの、適正かつ良好に達成されたものと考えております。

## 7 下北地域広域行政事務組合の総合評価

始めに、利用者拡大については、パンフレットを企業や団体に配布、SNSを活用した広報活動を継続するなど様々な努力がうかがえます。利用者の減少については大きな改修工事の影響もありましたが、SNSの定期的な配信や興味を引くような話題作りなど、利用者が増加するような更なる工夫を行っていました。Wi-Fi環境が整備され好評を得ていること、LINEによる広報活動や催し物案内を計画していることなど、時代に即した新たな取り組みも行っていることから、今後においても利用者の増加につながるよう期待します。

次に、LED電球への交換や、自社でできる作業による経費削減の取り組みに努めながらも、維持管理に関しては外部委託業者と連携して利用者に影響を与えるような不具合が無く、適切な維持管理がされており、今後も継続していただきたいと考えます。

次に、各種業務の機械処理による速やかな電話対応が可能となり、事務処理時間の短縮につながり、また、申請書の受付、許可書の発行、収納業務までの受付業務では、利用者が書類作成の煩雑さから解放されるなど、利用者へのサービスの向上が図られていました。

次に、職員の資質向上を目的とした職員研修では、2つの研修会に述べ10人の職員が参加し施設運営の向上に努めていますので、今後も様々な面において研修の成果を発揮していただけるよう期待します。

以上のおり、経費を節減に努めながら施設の維持管理を行い、また、新たな利用者の開拓にも取り組んでいるものと認められます。

今後も、これまでの実績と経験を活かして、実施した企画事業等の分析を行い今後の事業計画の充実を図ると共に、アンケート等により利用者のニーズを把握し、下北文化会館の機能を活用して、より一層、文化芸術の向上、サークルによるコミュニティ活動、健康福祉の向上に寄与することを期待します。